

休日在宅当番医のご案内 (診療時間 9:00~17:00)

【凡例】 (内)…内科、(小)…小児科、(外)…外科、(整)…整形外科、(耳)…耳鼻咽喉科、(胃内)…胃腸内科、(消)…消化器科、(循)…循環器科、(循内)…循環器内科、(皮)…皮膚科、(脳)…脳神経外科、(神)…神経内科、(眼)…眼科、(産)…産婦人科、(総)…総合診療科、(腎)…腎臓内科

10月1日 (日)	飯塚市菰田西1-6-24 あい内科・消化器科 クリニック(内)(消) 0948-22-0703	飯塚市花瀬87-1 児嶋病院 (内)(外)(脳) 0948-22-1498	飯塚市吉原町10-6 青山外科医院 (外)(整) 0948-22-0212	嘉穂郡桂川町瀬戸148-1 桂川腎クリニック (腎) 0948-26-8080	嘉麻市鴨生824 有松病院 (産) 0948-42-1108
10月8日 (日)	飯塚市綱分756 広瀬医院 (内)(小) 0948-82-0027	飯塚市目尾1256-14 坂本医院 (内)(皮) 0948-21-0076	飯塚市本町17-12 田中クリニック (産) 0948-22-3280	飯塚市平塚88-2 塚本クリニック (内)(消)(外) 0948-72-4388	嘉麻市牛隈2510-4 健康リハビリテー ション内田病院(内) 0948-57-3268
10月9日 (月・祝)	飯塚市飯塚18-27 大庭医院 (内)(小)(循) 0948-22-1009	飯塚市勢田1286-4 佐藤医院 (内) 0948-92-0006	飯塚市飯塚6-1 田中耳鼻咽喉科医院 (耳) 0948-29-8474	飯塚市堀池254-1 なかおクリニック (内) 0948-21-5755	嘉麻市上山田1440-7 山田の大塚医院 (内)(外) 0948-52-0871
10月15日 (日)	飯塚市口原1061-1 額田病院 (総) 0948-92-2131	飯塚市鶴三緒1547-10 柴田みえこ内科・神経 内科クリニック(内) (神)0948-21-0011	飯塚市吉原町10-6 青山外科医院 (外)(整) 0948-22-0212	飯塚市小正40-1 西園内科クリニック (内) 0948-24-9308	嘉麻市鴨生22-5 いわみハート クリニック(内)(循内) 0948-42-0326
10月22日 (日)	飯塚市菰田西1-4-3 近藤医院 (内)(小)(消) 0948-22-2899	飯塚市伊川1243-1 社会保険二瀬病院 (内) 0948-22-1526	飯塚市吉原町10-6 青山外科医院 (外)(整) 0948-22-0212	飯塚市太郎丸742 穂波整形外科医院 (整) 0948-25-0066	嘉麻市下臼井1082-115 大塚内科クリニック (内)(小) 0948-62-5757
10月29日 (日)	飯塚市横田649-10 こどもクリニック もりた(小) 0948-26-6650	飯塚市目尾720-3 坂元クリニック (内)(外) 0948-25-1881	飯塚市枝国長浦666-48 前田眼科クリニック (眼) 0948-43-3558	飯塚市忠隈380 宮嶋医院 (内)(外)(小) 0948-22-1477	嘉麻市鴨生532 西野病院 (内)(外) 0948-42-1114

医療機関、診療料等が変更となったり、やむを得ず休診となる場合がありますので、当日の新聞紙面もしくは医療機関への連絡など、今一度ご確認をお願いします。

医療あれこれ

テーマ：高血圧の薬は飲み始めると一生
飲まなければならないの



飯塚市立病院
薬剤室

薬剤師
うりう けいと
瓜生 啓人

「高血圧の薬（降圧薬）って飲み始めたら一生飲み続けなければいけないのでしょうか」と、患者さんとお話をしている、よく聞かれる質問です。

結論から言います。必ず一生に渡って飲み続けなければいけないということはありません。持病などによっては継続的に必要となる場合もありますが、使用が一時的である場合も相応にあります。実際、症状が改善し減量・休薬となった患者さんを、私自身何人も見てきました。

そもそも、なぜ高血圧がいけないのか。それは高血圧が持続すると、動脈硬化が進み、脳梗塞や心筋梗塞、腎不全といった病気の発症リスクが増加するからです。

「飲み始めたら一生」という間違った理解のために、薬が必要な状態であるにも関わらず、内服を躊躇される患者さんがおられます。そうすると治療が遅れてしまい、動脈硬化はどんどん進行してしまいます。そして一度、脳卒中や心筋梗塞を起こしてしまうと、もう元の体のようには戻りません。

それでは、なぜ「飲み始めたら一生」という情報が広がっているのでしょうか。

その理由の1つとして、降圧薬は血圧を下げる効果は

ありますが、高血圧となった根本的な原因を解決するものではないことが関係していると思われます。

高血圧の多くは、主に食生活やストレス、生活習慣などが原因となり引き起こされます。確かに、降圧薬を服用すると血圧は低下しますが、そのため、服用後は安心してしまい、今まで通りの生活を続けてしまう患者さんは少ないのではないのでしょうか。好きなものを好きなだけ食べて飲んで、運動はしない。そのような生活習慣を続けた場合、薬を飲み続けなければならないばかりか、高血圧は進行していきます。

あくまで、降圧薬は生活習慣などを整える間のサポートをしていてくれると思っていただけるとイメージがしやすいと思います。血圧のコントロールにおいては、薬の一過性の効果だけに頼らず、根本的な原因の改善を目指すことが重要なのです。

飯塚市立病院よりお願い
初診の方は、かかりつけ医より紹介状を持参していただく
ようお願いいたします。